

長野県岡谷市

研究開発重視の経営で独自技術を開発 IoT導入で生産効率を高めてデータを活用

1960年創業、熱処理、コーティング、表面改質など金属加工処理サービスを提供している。量産物にも対応するが、金型・工具への加工に重点をおき、少量・特殊条件の対応を得意としている。研究開発重視の経営を行っており、熱処理、コーティングにおいては他社にない独自の技術を保有している。顧客は地元メーカーから日本全国と幅広いが、同社の高度な技術を求めてメキシコなど海外企業からも取引の申出を受けている。

●所在地	長野県岡谷市南宮1-5-2	●設立	1961年
●電話/FAX	0266-23-4610/0266-23-4652	●資本金	1,400万円
●URL	https://www.okanetu.co.jp/	●従業員数	34人
●代表者	代表取締役社長 滝澤 秀一		



オンリーワンの先進的技術開発と装置化を実現

従来、不可能と思われていた熱処理時のひずみを極小化する技術、工具寿命を伸ばす超多層膜コーティング技術など、付加価値の高い金属加工技術の開発に力を入れている。例えば、歪み極小化熱処理技術は金型の熱処理後に発生する歪みを最小限に抑えることで、その後の研磨処理時間を最大40分の1の短縮が実現、県内外の金型メーカーから好評を博している。このような前例にとらわれない独自の技術開発を実現するために、新たな機械装置の導入に加え、加工装置の開発・製造までを同社が手掛けている。



高精度な熱処理技術

IoTや品質規格による高品質と効率化を追求

平日に加え、夜間・休日に熱処理炉の稼働管理を行っていたが、工場外で熱処理炉の稼働状況の把握が可能なIoTの仕組を導入したことで負荷を低減。また、異常が発生した際も早期対応遠隔操作が実現、さらに災害等の緊急時には炉の強制停止も可能としている。熱処理装置の温度や電力など細かなデータを蓄積できるようになり、経験に左右されない高品質な加工環境作りに取り組んでいる。また、航空機分野への展開を見据え、2020年年度末のJISQ9100認証取得を目指し、効率的で高品質を維持できる社内体制の構築と品質管理マネージメントシステムの作成に取り組んでいる。



スマートフォンで稼働状況を確認

幅広い世代が働きやすい環境を整備して地域の雇用創出へ寄与

「環境省策定のエコアクション21」を導入、効率化による作業時間の短縮、残業時間の削減など働き方改革に取り組む。定年を60歳から65歳に延長、65歳以降はパートタイムという形で雇用を継続し、高齢者でも働きやすく長く勤めることのできる環境を整備している。また、長時間労働を避け、個々の負担を分散するため、半年で6名を雇用をするなど地域の雇用創出を担っている。



働きやすい環境を整備